

## 2022 年度第 2 四半期決算説明会

### 概要

---

日時：2022 年 10 月 31 日（月）15：30～16：30

スピーカー：株式会社 WOWOW 代表取締役 社長執行役員 田中 晃（以下、田中）

取締役 常務執行役員 田代 秀樹（以下、田代）

取締役 常務執行役員 山本 均（以下、山本）

取締役 常務執行役員 尾上 純一（以下、尾上）

取締役 常務執行役員 郡司 誠致（以下、郡司）

### 内容

---

司会：それでは定刻になりましたので、株式会社WOWOW、2022 年度第 2 四半期決算説明会を開催させていただきます。本日はお忙しい中ご参加いただき、誠にありがとうございます。

本日の説明会の内容と質疑応答に関しては、外部機関を通じて弊社コーポレートサイトに全文書き起こしが掲載されますのでご了承ください。また、説明会で使用する資料は、弊社 IR サイト、決算説明会資料のページに掲載しておりますのでご覧ください。

弊社からのご説明が終わりましたら、画面下の手を挙げる機能を使用して、音声にて質疑を受け付けます。順番にこちらからミュート解除の依頼をお送りしますので、ミュートを解除いただいた後ご質問ください。

では、本日の出席者をご案内させていただきます。代表取締役社長執行役員、田中晃、取締役常務執行役員、田代秀樹、取締役常務執行役員、山本均、取締役常務執行役員、尾上純一、取締役常務執行役員、郡司誠致。以上、本日の出席者となります。

それでは田中より、2022 年度第 2 四半期決算ハイライトをご説明いたします。田中社長、よろしく願いいたします。

## 2022年度第2四半期決算 ハイライト①

### 加入

- 前年同期にあった大型スポーツコンテンツの放送・配信がなかったことの影響等により、新規加入件数、解約件数ともに前年同期よりも減少
- サッカーの新シーズン開幕や音楽ライブ等が新規加入件数に貢献。さらに、WOWOWオンデマンドのリニューアルや、映画コンテンツの充実などがお客さまの満足度が向上につながり、解約が抑えられたため、8月、9月と2カ月連続で正味加入件数は純増

(単位:千件)

	2021年度2Q	2022年度2Q	前年同期差	前年同期比
新規加入件数	335	282	△53	84.1%
解約件数	400	342	△58	85.6%
正味加入件数	△65	△61	4	—
累計正味加入件数	2,727	2,620	△107	96.1%

©2022 WOWOW INC. | 3

田中: 田中でございます。本日は決算説明会にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。それでは早速、私から第2四半期のハイライトをご紹介します。

スライドの3ページをご覧ください。

2022年度第2四半期の新規加入件数は28万2千件、解約件数は34万2千件、従って、正味加入件数は6万1千件の純減となりました。

前年同期にあった大型スポーツコンテンツの放送・配信がなかったことの影響などによりまして、新規加入件数、解約件数とも前年同期よりも減少しましたが、しかしながら、8月、9月は2ヶ月連続で正味加入件数が純増となりました。7月から9月の四半期の正味加入件数でも5四半期ぶりのプラスということでございまして、加入のトレンドは上向きになりつつあると感じております。

新規加入の要因としましては、8月、9月はチャンピオンズリーグやラ・リーガなどのサッカーの新シーズンの開幕、また3年ぶりの開催となったSUMMER SONICなど、コロナ禍は中止していた音楽ライブ等々が続々と開催されたこと、さらに配信経由での新規加入が前年同期よりも増加したことなどが挙げられます。

また、7月末日のWOWOWオンデマンドのリニューアル、それから7月以降の解約が目標以上に抑えられたことが功を奏しまして、結果といたしまして正味加入件数は前年同期と比べまして4千件のプラスとなりました。

### 2022年7月～9月の主なトピックス

#### WOWOWオンデマンド

- 7月27日（水）にWOWOWオンデマンドを新しいUI・UXにリニューアル

#### スポーツ

- 「UEFAチャンピオンズリーグ」2022-23シーズンや「スペインサッカー ラ・リーガ」「LPGA女子ゴルフツアー」などを放送・配信。
- 「全米オープンテニス」では、全試合・全コート配信&4K生中継に加え、初となる「日本人選手カメラ」配信を実施

#### 音楽

- 宮本浩次、TWICE、LUNA SEA、GLAY、SUMMER SONIC 2022などのライブを放送・配信

#### ドラマ

- 連続ドラマW HOTEL -NEXT DOOR-、連続ドラマW 雨に消えた向日葵、連続ドラマW 鶺鴒川村事件などを放送・配信

#### 映画/イベント

- WOWOW FILMS『アキラとあきら』を8月26日（金）より全国劇場公開
- ブロードウェイミュージカル『ジャニス』や俳優によるコンサート「Night Spectacles」シリーズを上演

©2022 WOWOW INC. | 4

スライドの4ページ、7月～9月のトピックスでございます。

先ほども申し上げましたとおり、ご覧のスポーツ、音楽コンテンツなどのライブエンターテインメントが好評を得たことに加えまして、WOWOWオンデマンドのリニューアルや、また映画の充実などにより解約が抑えられました。

また7月に行ったWOWOWオンデマンドのリニューアルについてですが、見た目や操作性を改善し、機能面でバックグラウンド再生やコンテンツのダウンロードができるようになったこと、さらに、対応可能なテレビ機種を増やしたことから、お客様からは好意的な声をいただいております。現在も、日々改善に努めております。

最後にイベントですが、ジャニス・ジョプリンの生涯をミュージカルにしたジャニスを8月に東京国際フォーラムで実施しました。当社が初めてブロードウェイミュージカルの日本版制作をプロデュースし、大変盛況のうちに幕を閉じることができました。

### 収支（連結）

- 売上高は前年同期と比べ会員収入※1が減少したこと等により減収
- 経常利益は前年同期にあった大型スポーツ番組への戦略的な費用投下がなかったこと等により増益

	2021年度2Q	2022年度2Q	前年同期差	前年同期比
売上高	40,185	38,463	△1,722	95.7%
経常利益	1,780	2,065	284	116.0%

(単位:百万円)

※1 旧・有料放送収入。勘定科目名を変更  
 ※2 それぞれ百万円未満は切り捨てております。

©2022 WOWOW INC. | 5

スライドの5ページをご覧ください。収支のハイライトです。

売上高は、前年同期と比べ会員収入が減少したことなどにより、減収となりました。経常利益は、前年同期にあった大型スポーツ番組への戦略的な費用投下がなかったことなどにより、増益となりました。

数字の詳細につきましては、この後、経理担当の尾上がご説明をいたします。

## 2022年度第2四半期決算 加入状況

(単位:千件)

	2021年度2Q	2022年度2Q	前年同期比較	
			前年同期差	前年同期比
新規加入件数	335	282	△53	84.1%
解約件数	400	342	△58	85.6%
正味加入件数	△65	△61	4	—
累計正味加入件数	2,727	2,620	△107	96.1%
内) 複数契約*1	390	368	△21	94.6%
内) 宿泊施設契約*2	77	80	3	103.4%

※1 同一契約者による2契約目と3契約目のデジタル契約に割引制度を適用 (月額2,530円の視聴料金を990円に割引。金額は税込)  
 ※2 宿泊施設の客室で視聴するための宿泊施設事業者との個別契約

©2022 WOWOW INC. | 7

尾上：経理・IRを担当しております尾上です。14ページの配当計画まで私がお説明させていただきます。

まず、スライド7ページ、加入状況です。

2022年度第2四半期の新規加入件数は28万2千件、前年同期と比べ5万3千件の減少となりました。

解約件数は34万2千件、5万8千件の減少。前年同期に放送・配信したUEFA EURO 2020™サッカー欧州選手権がなかったことの影響などにより、新規加入件数、解約件数とも減少となりました。結果、正味加入件数は6万1千件の純減、4千件の増加となりました。また、累計正味加入件数は262万件。10万7千件の減少となりました。

## 2022年度第2四半期決算 収支状況（連結）

WOWOW

(単位:百万円)

	2021年度2Q		2022年度2Q		前年同期比較	
	実績	収入比	実績	収入比	前年同期差	前年同期比
売上高	40,185	100.0%	<b>38,463</b>	<b>100.0%</b>	△1,722	95.7%
営業利益	1,537	3.8%	<b>2,131</b>	<b>5.5%</b>	593	138.6%
経常利益	1,780	4.4%	<b>2,065</b>	<b>5.4%</b>	284	116.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,299	3.2%	<b>1,333</b>	<b>3.5%</b>	33	102.6%

※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

©2022 WOWOW INC. | 8

スライド 8 ページ、連結の収支状況です。

前年同期と比べ減収増益となりました。売上高は 384 億 63 百万円、17 億 22 百万円の減収。経常利益は 20 億 65 百万円、2 億 84 百万円の増益となりました。

なお、10 月 27 日に業績予想の修正を公表いたしました。連結売上高は、テレマーケティングセグメントにおいて、外部顧客からのコールセンター業務の受注が計画よりも増加したことなどにより、約 1 億円の上振れとなりました。

経常利益は、計画と比べ約 18 億円の上振れとなっております。番組に関わる費用や広告宣伝費等の発生が第 3 四半期以降にずれしたことなどによるものです。

通期業績予想に変更はございません。詳細は次ページ以降にてご説明いたします。

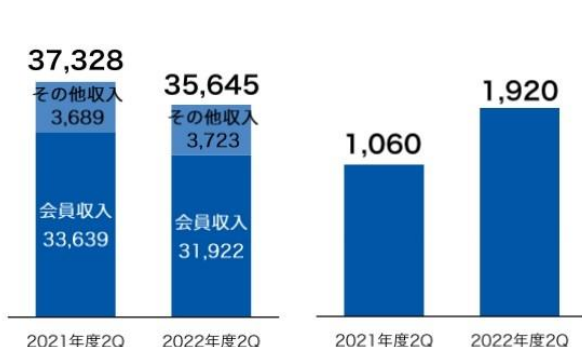
## セグメント別連結売上高/営業利益対比

WOWOW

### メディア・コンテンツ

(単位:百万円)

売上高	営業利益
前年同期比 95.5%	前年同期比 181.1%

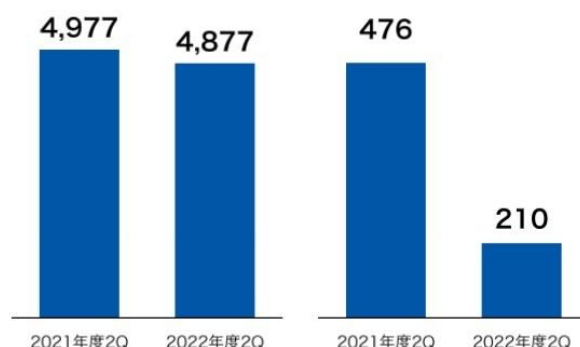


※それぞれ百万円未満は切り捨てております。  
※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

### テレマーケティング

(単位:百万円)

売上高	営業利益
前年同期比 98.0%	前年同期比 44.2%



©2022 WOWOW INC. | 9

スライド9ページ、セグメント別の状況です。

まず、メディア・コンテンツセグメントです。お客様からの視聴料である会員収入が売上高の多くを占めております。

売上高は、累計正味加入件数の減少により、会員収入が前年同期と比べ17億17百万円の減収となったことなどから、16億82百万円の減収となりました。

営業利益は、前年同期にあった大型スポーツコンテンツの放送・配信がなかったことなどにより、8億59百万円の増益となりました。

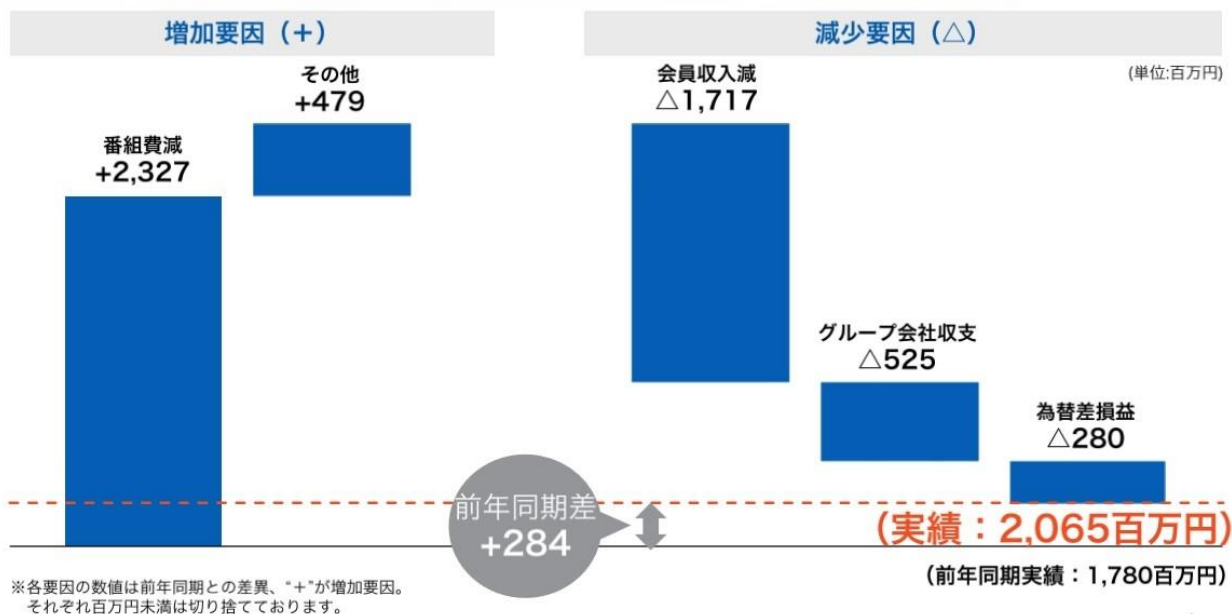
次にテレマーケティングセグメントです。連結子会社のWOWOWコミュニケーションズにおける事業となります。

グループの内部売上が減少したことなどにより、売上高は1億円の減収となりました。

営業利益は売上高の減少に加え、外部顧客からの新規受注にかかる初期コストの投下等により2億66百万円の減益となりました。

## 連結経常利益 前年同期との差異要因

WOWOW



スライド 10 ページ、連結経常利益の差異要因です。左側が利益の増加部分、右側が減少部分となります。

まず増加要因です。番組費が 23 億 27 百万円減少しております。詳細は次ページでご説明いたします。その他は主に加入の減少による販促費やケーブルテレビルート等に支払う手数料の減少が主な要因です。

次に減少要因です。会員収入は 17 億 17 百万円減少しております。グループ会社収支は、前年同期に比べ売上の減少や費用の先行投下等があったため、5 億 25 百万円の悪化となりました。

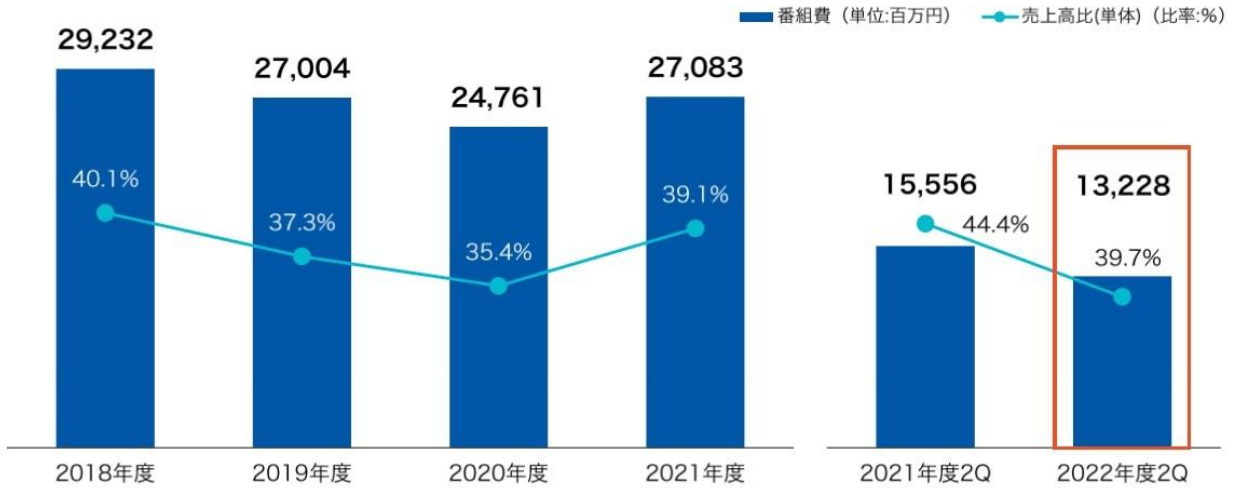
また、前期末以降、急激に円安に振れたため、前期末に計上していた外貨建て買掛金の評価損が発生し、為替差損の計上となりました。為替予約を行うなど、為替変動のリスクヘッジは実施していますが、今回は買掛金の計上から為替予約までの間に急激に円安が進んだことで、差損の計上となりました。



## 番組費の推移

前年同期は大型スポーツコンテンツを放送・配信

(単位:百万円)



※数値はすべて単体  
※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

©2022 WOWOW INC. | 11

スライド 11 ページ、番組費の推移です。

前年同期にあった UEFA EURO™ 2020 サッカー欧州選手権といった大型スポーツコンテンツの放送・配信がなかったことなどにより、番組費は前年同期と比べ23億27百万円減少いたしました。

## 2022年度、2023年度 加入計画 (2022年5月13日公表値)

WOWOW

(単位:千件)

	2021年度 実績	2022年度 計画	前期比較		2023年度 計画
			前期差	前期比	
新規加入件数	612	<b>580</b>	△32	94.8%	
解約件数	723	<b>630</b>	△93	87.1%	
正味加入件数	△111	<b>△50</b>	61	—	<b>—</b>
累計正味加入 件数	2,680	<b>2,630</b>	△50	98.1%	<b>2,630</b>

©2022 WOWOW INC. | 12

スライド 12 ページ、加入計画です。

5月に公表した値と変更はございません。年間の正味加入件数、マイナス5万件を計画しております。来年度には、正味加入件数をプラスマイナスゼロの水準まで引き上げ、プラストレンドに変えていく計画です。

## 2022年度 収支計画(連結) (2022年10月31日公表値)

WOWOW

(単位:百万円)

	2021年度実績		2022年度計画		前期比較	
	実績	収入比	計画	収入比	前期差	前期
売上高	79,657	100.0%	<b>76,500</b>	<b>100.0%</b>	△3,157	96.0%
営業利益	5,268	6.6%	<b>2,300</b>	<b>3.0%</b>	△2,968	43.7%
経常利益	5,349	6.7%	<b>2,500</b>	<b>3.3%</b>	△2,849	46.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,239	5.3%	<b>1,600</b>	<b>2.1%</b>	△2,639	37.7%

※番組費：単体の売上高比として約38.0%を見込む(2022年度 単体売上高予想：66,700百万円)  
 ※想定為替レート：1ドル145円 ※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

©2022 WOWOW INC. | 13

スライド 13 ページ、2022 年度収支計画です。連結の数字でございます。

売上高は 765 億円、経常利益 25 億円を目指してまいります。

収支については5月の公表値と変更はございませんが、直近の為替動向を踏まえて想定為替レートを1ドル125円から145円に変更いたしました。当社は、海外からの放送権の購入等において外貨建て取引を行うため、円安は費用の増加となります。

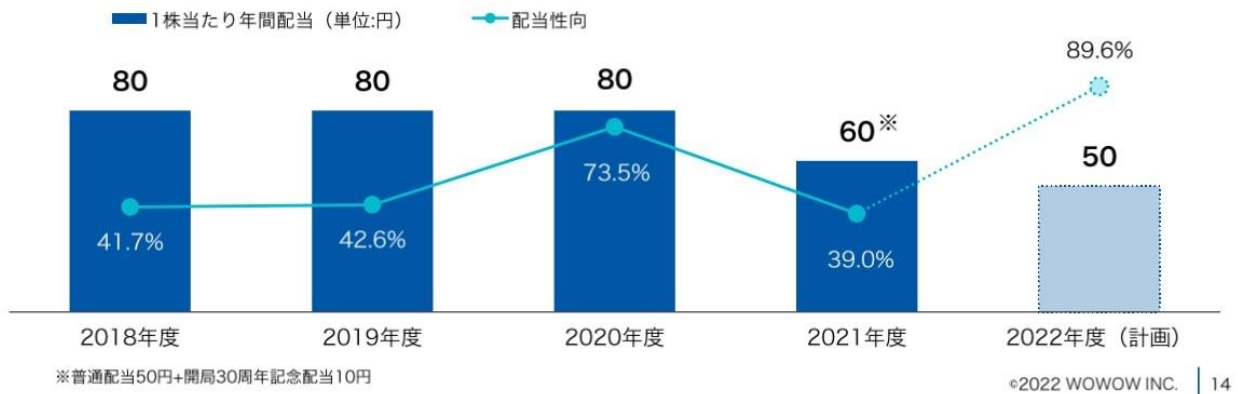
しかしながら、大きなコンテンツの支払には個別の為替予約等によりリスクヘッジを行っているため、今期の業績に与える影響は軽微です。ただし、今後円安が継続するようであれば、将来的に番組調達コスト等の増加に繋がる可能性がございます。

## 2022年度 配当計画 (2022年5月13日公表値)

### 配当方針

各事業年度の業績、財務体質の強化、中長期事業戦略などを総合的に勘案して、内部留保の充実を図りつつ、継続的に安定的な配当を目指しております。

### 5カ年配当推移/配当性向



スライド 14 ページ、22 年度配当計画です。

こちらも 5 月の公表値と変更はございません。1 株当たり年間配当 50 円を計画しております。

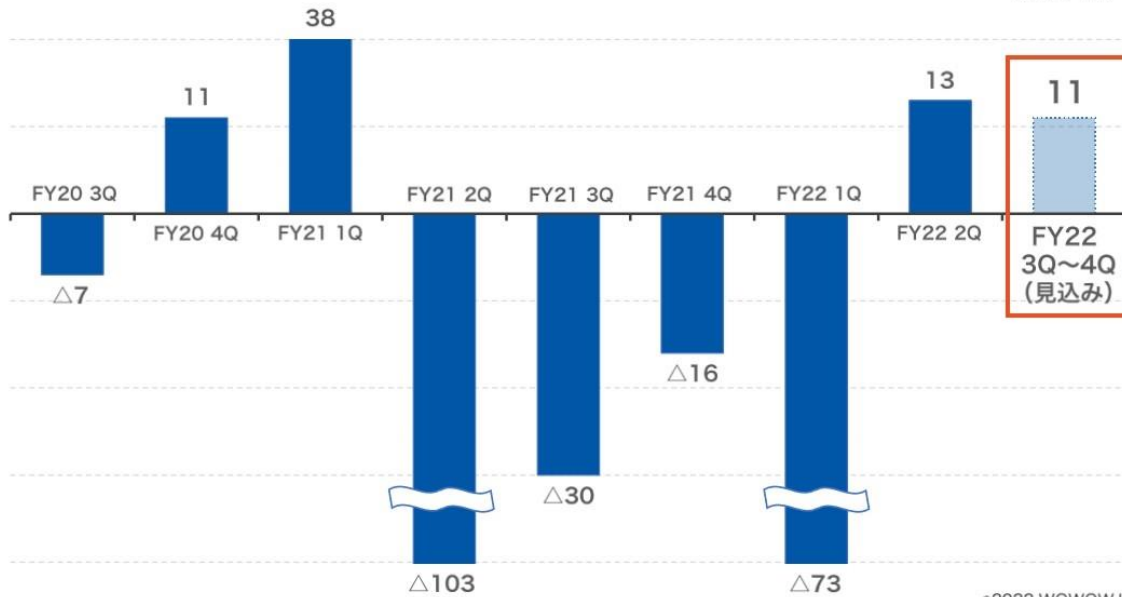
私からのご説明は以上となります。

司会：続きまして今後の取り組みについて、各担当役員よりご説明いたします。

## 正味加入件数は5四半期ぶりにプラスに転換

WOWOW

(単位：千件)



©2022 WOWOW INC. | 16

郡司：カスタマーエクスペリエンスを担当しております、郡司でございます。

スライド 16 ページをご覧ください。こちらは四半期ごとの正味加入件数の推移でございます。

目的番組の視聴終了等により、2021 年度第 2 四半期以降、正味加入件数は純減が続いておりましたが、5 四半期ぶりに正味加入件数がプラスとなっております。

第 3 四半期以降も、魅力的なコンテンツをお届けすることに加え、TVCM やデジタル広告の投下による WOWOW オンデマンドの認知度向上、WOWOW オンデマンドの継続的な改善、TVOD のスタート等の施策を実行することにより、下期は正味加入件数 1 万 1 千件の純増を目指してまいります。

加入手続きの簡素化ならびに利便性の向上で、さらに多くのお客さまがWOWOWをお楽しみいただけるように



※Amazon、Fireおよびすべての関連ロゴは、Amazon.com,Inc.またはその関連会社の商標です

©2022 WOWOW INC. | 17

スライド 17 ページです。施策の具体例をご紹介します。

2022 年度上期において、WOWOWオンデマンドはコンテンツを大幅に拡充し、UI・UX の改善を実施、さらにテレビデバイスの対応機器の拡張を行いました。

WOWOW加入手続きの利便性の向上によって、さらに多くのお客様にWOWOWをお楽しみいただけるようになっております。

また 10 月 25 日からは、新たに Apple TV と 2022 年に発売された Android TV 非搭載モデルのレグザがWOWOWオンデマンドに対応いたしました。レグザは従来、Android TV を搭載した機種に限られておりましたが、新たに Android TV 非搭載モデルにも対応ということになっております。

今後も、お客様のニーズやライフスタイルに合わせたさまざまな取り組みを行ってまいります。

## ラグビー日本代表戦を生中継・ライブ配信

WOWOW

	<p>ラグビー テストマッチ 2022 オータム・ネーションズ シリーズ</p> <p>10月30日(日)~11月27日(日)</p>		<p>WOWOW テニススペシャル ありがとう、 ロジャー・フェデラー</p> <p>11月19日(土)</p>
	<p>久保建英 スペシャル ドキュメンタリー</p> <p>12月放送・配信予定</p>		<p>男子テニス Nitro ATPファイナルズ</p> <p>11月13日(日)~11月20日(日)</p>

©2022 WOWOW INC. | 18

田代：コンテンツ戦略等を担当しています田代でございます。VTR とかぶる部分がございますけれども、今後の番組についてご説明いたします。

スライド 18 ページをご覧ください。

11月に、ラグビー日本代表戦を2週連続で生中継ライブ配信することが決定しました。12日はイングランド対日本、20日にはフランス対日本をお届けします。来年9月に開幕するラグビーワールドカップに向けて試金石となる敵地での2試合はもちろん、強豪国が繰り広げる見どころ満載の戦い、オータム・ネーションズにご期待ください。

また、先月行われたレーバーカップで現役を引退したロジャー・フェデラー選手。最後の試合では長年のライバル、ラファエル・ナダル選手と組んだダブルスが話題となりました。WOWOWでは11月19日に、フェデラー選手の偉業を振り返る特別番組をお届けします。なおこの日、19日には、フェデラー選手がユニクロのイベントで来日しておりまして、現在WOWOWの出演を交渉中でございます。

さらにテニスでは、WOWOWオンデマンド限定で、男子プロテニスシーズンのクライマックスを飾る、男子テニス Nitro ATP ファイナルズをお届けします。

年末に向けて人気アーティストのライブが続々登場

WOWOW



**SEKAI NO OWARI  
DOME TOUR 2022  
「Du Gara Di Du」**

11月27日(日)



**連続ドラマW  
両刃の斧**

11月13日(日)スタート  
(全6話) [第1話無料放送]



**back number  
「SCENT OF HUMOR  
TOUR 2022」**

11月19日(土)



**FBI4:特別捜査班**

12月17日(土)スタート  
(全22話) [第1話無料放送]

\*MBC/CBS Broadcasting Inc. All Rights Reserved.

©2022 WOWOW INC. | 19

スライド 19 ページでございます。

11月には、Habitのミュージックビデオで披露したユニークなダンスが各方面から注目を集め、SNSで注目の的になっているSEKAI NO OWARI。彼らの初めてとなる東京ドーム公演を独占でお届けします。

また、back numberのライブや、3年ぶりの千葉県での現地開催を実現しました気志團万博2022、TUBEの横浜スタジアム公演などを放送・配信いたします。さらに12月にも人気アーティストのライブを続々とお届けする予定でございます。

また、海外ドラマにおきましては、WOWOWオンデマンド限定で、海外ドラマのキラーコンテンツであるFBI、そしてS.W.A.T.など、海外ドラマの人気作品のシーズン全てを配信することが決定しました。これによりまして、WOWOWオンデマンドのラインアップがさらに充実することになります。

私からの説明は以上となります。

司会：私どもからのご説明は以上となります。



## 質疑応答

---

司会：これから質疑応答に移らせていただきます。ご質問いかがでしょうか。ではご質問がないようですので、こちらで終了させていただきます。

それでは最後に、田中社長、一言お願いいたします。

田中：改めまして、今日のご参加ありがとうございました。

報告いたしましたように、上期を終えまして会員数は6万1千件の純減ではございますけれども、第2四半期の純増と7月のWOWOWオンデマンドのリニューアルには、今後の手応えを感じております。

10月は再び純減となる見込みではありますが、解約率は引き続き想定以上に改善できていることは意味があると思っております。

コロナ禍の巣ごもり需要の高まりでしばらく乱高下していたお客様の動きが少し落ち着きを見せているのではないかと、そんな潮目の変化を感じているところでございます。

解約率を引き続き抑制できていれば、良いコンテンツを投入すると、9月のように純増基調に転換できると、そのように考えております。

今後もWOWOWらしい、選ばれたコンテンツにご期待をいただきたいと思います。

本日は誠にありがとうございました。

司会：先ほどの加入については、11月2日に改めて発表させていただきます。ご了承ください。

以上をもちまして、2022年度第2四半期決算発表を終了させていただきます。本日はご参加いただき、誠にありがとうございました。

以上